

第2期岩倉市行政経営プラン行動計画の平成29年度実績及び
中間見直し並びに平成30年度計画 正誤表

◎3ページ No.5 救急業務の高度化

(誤)

平成29年度の実績 (実施内容)	平成29年度の実施効果
<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士1人を養成し、認定資格を<u>6</u>件取得した。 	<ul style="list-style-type: none"> 運用救急救命士数は10人、延べ認定資格数は<u>37</u>件となった。
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">資料21頁～</div>	

(正)

平成29年度の実績 (実施内容)	平成29年度の実施効果
<ul style="list-style-type: none"> 救急救命士1人を養成し、認定資格を<u>5</u>件取得した。 	<ul style="list-style-type: none"> 運用救急救命士数は10人、延べ認定資格数は<u>32</u>件となった。
<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">資料21頁～</div>	

◎12ページ No.27 がん検診等のセット受診の導入

(誤)

平成29年度の計画
<ul style="list-style-type: none"> 「けん診ガイド」等でレディースセット検診（子宮頸がん検診、<u>乳がん</u>マンモ検診、骨粗しょう症検診）を周知し、若い女性の受診率の向上を図る。 レディースセット検診の受診状況を分析し、実施内容を検討する。

(正)

平成29年度の計画
<ul style="list-style-type: none"> 「けん診ガイド」等でレディースセット検診（子宮頸がん検診、<u>乳がん</u>エコー検診、骨粗しょう症検診）を周知し、若い女性の受診率の向上を図る。 レディースセット検診の受診状況を分析し、実施内容を検討する。

◎ 1 6 ページ No. 3 7 公共施設の最適な配置

(誤)

平成 29 年度の実施効果

・公共施設再配置計画の策定にあたっては、施設ごとの再配置の基本的な方針案を策定することができた。
・ワークショップを実施したことで、若い世代の公共施設に対するイメージや将来の施設のあり方について、把握することができた

資料 105 号～

資料 107 号～

(正)

平成 29 年度の実施効果

・公共施設再配置計画の策定にあたっては、施設ごとの再配置の基本的な方針案を策定することができた。
・ワークショップを実施したことで、若い世代の公共施設に対するイメージや将来の施設のあり方について、把握することができた

資料 109 号～

資料 111 号～

◎ 1 7 ページ No. 4 0 学校施設の安全性の向上

(誤)

平成 29 年度の実施効果

・計画策定により、学校施設の実態を把握し、今後の施設改修等における整備水準の基本的な考え方や改修等の優先順位付けについて整理することができた。
・修繕調査を行うことにより、複数同時に発注する等、効率的な発注ができた。

資料 109 号～

(正)

平成 29 年度の実施効果

・計画策定により、学校施設の実態を把握し、今後の施設改修等における整備水準の基本的な考え方や改修等の優先順位付けについて整理することができた。
・修繕調査を行うことにより、複数同時に発注する等、効率的な発注ができた。

資料 113 号～

◎18ページ No. 41 ホームページの活用
(誤)

平成 29 年度の実績 (実施内容)	平成 29 年度の実施効果
<ul style="list-style-type: none"> ・12月にHPを用いたアンケートを実施した。(30件) ・<u>10種類</u>の計画等のパブリックコメントを実施し、ホームページを通じた意見の提出は3件あった。 ・「市民の声」について、ホームページを通じた投稿は92件だった。 ・クロスワードクイズについて、ホームページを通じた回答は170件だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページからの「市民の声」投稿が26件増え、手軽に意見を寄せることができる機会を提供できた。 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;">資料 <u>119</u> ㊦～</div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;">資料 <u>120</u> ㊦～</div>

(正)

平成 29 年度の実績 (実施内容)	平成 29 年度の実施効果
<ul style="list-style-type: none"> ・12月にHPを用いたアンケートを実施した。(30件) ・<u>11種類</u>の計画等のパブリックコメントを実施し、ホームページを通じた意見の提出は3件あった。 ・「市民の声」について、ホームページを通じた投稿は92件だった。 ・クロスワードクイズについて、ホームページを通じた回答は170件だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページからの「市民の声」投稿が26件増え、手軽に意見を寄せることができる機会を提供できた。 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;">資料 <u>123</u> ㊦～</div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;">資料 <u>124</u> ㊦～</div>

◎ 19 ページ No. 43 業務システムの最適化

(誤)

平成 30 年度の計画
・マイナンバーを利用した情報連携に対応したシステムを導入し、書類の省略や時間の短縮による市民サービス向上を図る。
資料 123 頁～

(正)

平成 30 年度の計画
・マイナンバーを利用した情報連携に対応したシステムを導入し、書類の省略や時間の短縮による市民サービス向上を図る。
資料 127 頁～

◎ 19 ページ No. 46 民族資料等のデータベース化と活用

(誤)

平成 29 年度の実施効果
・平成 30 年 1 月に生涯学習センターで開催した企画展示期間中に来場できなかった人にも、ホームページ上で常に関覧できる形に整備し、本市が所蔵する民俗資料の知識習得の機会を提供した。
資料 125 頁～

(正)

平成 29 年度の実施効果
・平成 30 年 1 月に生涯学習センターで開催した企画展示期間中に来場できなかった人にも、ホームページ上で常に関覧できる形に整備し、本市が所蔵する民俗資料の知識習得の機会を提供した。
資料 129 頁～